

※本リリースは、経済団体記者会、経済産業記者会、厚生労働記者会、国土交通記者会、国土交通省交通運輸記者会、農政クラブ、農林記者会ならびに受賞企業が在籍する県の県政記者会等に配布しています。

【事業案内】 キーワード:観光、土産品、大臣賞、菓子、食品、民芸、グローバル、インバウンド、中国大使館、スペイン大使館、ポルトガル大使館、ハンガリー大使館、ブータン名誉総領事館

2022年12月22日



日本商工会議所
全国観光土産品連盟

～インバウンド復活を意識し、新たに4か国の大使館・名誉総領事館賞を加えました～

4大臣賞・観光庁長官賞など優れた観光土産品を選定

～2022年度（第63回）全国推奨観光土産品審査会～

日本商工会議所（会頭・小林 健）と全国観光土産品連盟（会長・細田 眞、以下「連盟」）は、このたび「2022年度（第63回）全国推奨観光土産品審査会」を開催し、全国の優れたお土産品約90商品の受賞を決定しましたのでお知らせします（別添資料参照）。

本審査会は、観光土産品の育成・発掘に資することを目的に1959年より毎年開催しており、今年で63回目を迎えます。全国各地の観光土産品の中から優れたものを「全国推奨観光土産品」として推薦しているもので、特に優れたお土産に賞を授与しています。受賞した土産品は、「NIPPON OMIYAGE AWARD」のロゴが使用できるほか、全国の信用金庫7,400店舗のネットワークを活用した「よい仕事おこしネットワーク」が運営する「お取り寄せガイド」への掲載など、広報PRの支援を受けることができます。



厚生労働大臣賞を受賞した(株)榮太樓總本舗(東京都)・ひとくち煉羊羹 16本入り

審査会は、審査委員長に服部学園服部栄養専門学校 服部幸應理事長・校長、審査委員に女優の紺野美沙子氏などを迎え、「菓子」、「食品」、「民芸」、そして訪日観光客等に対し日本のお土産としてふさわしい「グローバル」の4部門に応募いただいた全国314社553商品について、食品表示法・景品表示法・観光土産品の公正競争規約等を遵守しているかとともに、観光客にとって魅力的な商品かどうかなどの観点から審査を実施。厚生労働(菓子部門)、農林水産(食品部門)、経済産業(民芸部門)、国土交通(グローバル部門)の各大臣賞および観光庁長官賞、日本商工会議所会頭賞など約90商品が選定されました。特にグローバル部門は、今年度よりスペイン、ハンガリー、ポルトガル、ブータンの大使館・名誉総領事館賞が新たに加わり、よりインバウンドの復活を意識したものに拡充されています。



中国大使館賞を受賞した(株)丸モ高木陶器(岐阜県)・冷感四季揃 フリーグラス4個セット

この2年半ほどはコロナ禍の中で人の移動がなく、売上の落ち込みが続く観光土産品業界では、今秋からの全国旅行支援や水際対策の緩和などのビジネス環境の明るい兆しの中で、受賞をきっかけとして一層の販売促進につながることを期待しています。

【問合せ先】 全国観光土産品連盟 小松 電話:03-3518-0194

■大臣賞・観光庁長官賞、日本商工会議所会頭賞など主な受賞商品

【厚生労働大臣賞（菓子部門）：（株）榮太樓總本舗（東京都）・ひとくち煉羊羹（16本入り）】



北海道産の風味豊かな「小豆」「小倉白小豆」、沖縄県産黒糖を使用した「黒糖」、香り高い茶葉を使用した「抹茶」「ほうじ茶」、国内産蜂蜜を使用した「百花蜂蜜」、沖縄県の海塩「ぬちまーす」を使用した「塩」、さまざまな素材の旨味をお楽しみいただけます。

【農林水産大臣賞（食品部門）：（株）鈴木長十商店（静岡県）・至福 極の茶箱】



至福のひとときをより豊かにするため、県内の一流生産者が製造したお茶を桐製のミニ茶箱に詰め合わせ、極上な茶葉を召し上がっていただきたいという想いからつくられました。2022年世界緑茶コンテストでは、国内唯一最高金賞受賞。県内の超一流の生産者が作る稀少なお茶18種を、桐箱と風呂敷で包んだギフトに仕立てました。品種や製法によって生まれる深い味わいをご堪能ください。

【経済産業大臣賞（民工芸部門）：鎌倉はんこ（神奈川県）・鎌倉彫印鑑】



古都鎌倉から日本文化や歴史伝統を語り継げる商品を企画検討。結婚、出産、契約、相続など人生で決意決断を示す大切な印鑑を、伝統的工芸品の鎌倉彫職人と印章職人が共同で開発。伝統的工芸品の鎌倉彫と日本文化の印章彫刻が融合した鎌倉彫印鑑。職人が伝統紋様を彫刻し何層も漆を重ねて塗り、印章彫刻師が一本一本丁寧に彫刻。脱ハンコの流れに対して、鎌倉から世界に日本の魅力を発信。

【国土交通大臣賞（グローバル部門）：（株）菊廼舎本店（東京都）・登録商標 富貴寄 特撰缶 JAPAN（中）】



江戸の伝統和菓子を基に、昭和10年頃に2代目が登録商標「富貴寄」を考案。創業120年を記念して、今までにない富貴寄の代表作として「特撰缶 JAPAN」の販売、令和4年にブラッシュアップして新登場。バターを使用しない和風のクッキーに、和三盆糖や金平糖、打ち物など約20種類の干菓子を缶に詰めました。富士の山を中心に、日本の美しい四季を江戸和菓子で表現した、美意識を描いた華やかな富貴寄です。

【観光庁長官賞（全部門）：（株）横尾商事（神奈川県）・潮風かをる緑の恵み～湘南グリーンレモンケーキ（10個入）】



神奈川県根府川の廣井農園の未利用になっていたグリーンレモンを有効活用する農商工連携認定事業の一環として開発された商品で、神奈川県産の農産物を主原料とする土産品として開発に至った。早摘みレモン（グリーンレモン）を利用したスッキリとした味わいとレモンの持つ爽やかな香りをお楽しみいただけます。

【日本商工会議所会頭賞：（有）ティーネットプロ（宮崎県）・運つつみ（7個入）】



日南地域の特産品を活かし新たな地域の特産品を作る地域振興を目的とした農商工連携応援ファンドのモデル事業で商品を開発。鶴戸神宮の御利益にあやかり「運つつみ」と名付けました。

日南完熟金柑のペースト、日南の蜂蜜と国の名勝鶴戸神宮の御神水を使用した餡は金柑の風味をしっかりと感じる上品な味。最中種には、鶴戸神宮の亀石に願いを込めて投げ入れると願いが叶うと言う「運玉」にあやかっ、て、「運」の文字を焼き印。

【全国観光土産品連盟会長賞：（株）丸モ高木陶器（岐阜県）・漆薄手磁器

—Lacquered Egg Ceramic—フリーカップ金銀セット】



焼き物の釉薬とは一味違う、漆ならではの深みのある色合いと、しっとりとした艶のある質感が魅力的です。まるで卵の殻のように薄く繊細な磁器に煌めくような艶の漆を吹き付けています。漆器と磁器の伝統技術を融合し、釉薬では出せない美しい色合いを実現。熟練の職人が生み出す薄手で軽い磁器は、漆が一層際立ちます。

【大使館賞】

【中国大使館賞：（株）丸モ高木陶器（岐阜県）・冷感四季揃 フリーグラス4個セット】



日本が誇る四季を食文化の中に融合したいというコンセプト。春の桜は『笑顔を咲かせる安らぎの花』、夏の花火は『夜空を彩る希望の光』、秋の紅葉は『愛でる野山の錦』、冬の雪結晶は『天から舞い降りる雪の華』各々の季節に合わせて、想いを込めて開発。約17度以下の冷たい飲み物を入れると、グラスの側面にデザインした絵柄が美しく変化。漢詩の国・中国にも通ずるコンセプト。

【スペイン大使館賞：宮城県川崎町（宮城県）・初（しょ）コラータ】



宮城県川崎町出身の支倉常長が、慶長遣欧使節としてスペインに渡った際に、日本人で初めてチョコレートを口にしたという逸話に因んで開発。スペイン産の高級アーモンド粉を使用した生地に、オレンジピールをアクセントにして、チョコレートの味わいが深みを増す、調和の取れた逸品。職人が一つ一つ丁寧に焼き上げています。

【ポルトガル大使館賞：(株)リーナ 21（熊本県）・人吉シリーズ 3歳受賞飲み比べセット-ミニボトル-】



「人吉シリーズ」を飲み比べしたいとのお客様からの提案で作成。蔵元の違い、手に取りやすい価格、女性も飲みやすい量など工夫を重ね、2020年4月より販売開始。三蔵元でそれぞれに作られている「人吉シリーズ」の焼酎をおしゃれな小瓶に入れセットにして箱詰めにしました。（ポルトガル共和国アブランテス市と、熊本県人吉市は姉妹都市）

【ハンガリー大使館賞：肉のたかさご（株）（東京都）・たかさごの東京やき豚】



初代社長の頃、当時学生だった現会長が御用聞きの手伝いに行った際、名物品は何かと聞かれ、とっさに持っていた「やき豚」を「名物」と差し出したのが始まり。熟練の職人が1本1本焼き加減を見ながら手焼きし、大きさや脂の乗りなどで煮込む時間を直感で判断しています。ベースとなる醤油はやき豚用オリジナル醤油としてブレンド。2020年 DLG（ドイツ農業協会）ハム・ソーセージ国際品質競技会金賞、2019年ドイツ IFFA（国際食肉産業見本市）金賞。

【在東京ブータン名誉総領事館賞：(株)斎藤商店（兵庫県）・播州織丸型団扇】



この団扇に使用している播州織の柄は50年前に輸出していたもので、約50年保存されていた輸出用のテキスタイルを現代に蘇らせたものです。新しい品物に生まれ変わり、播州織を沢山の方に使っていただきたいと思っています。

今回の受賞は、伝統工芸でも有名なお国柄・ブータンに親和性を見出されたのかもしれない。

【今後の主なプロモーション活動】

- 2023年2月10日（金）（13時30分～16時00分）に、表彰式イベントを東京で開催予定。
- 全国の信用金庫 7,400 店舗のネットワークを活用し、中小企業を支援する「よい仕事おこしネットワーク」（事務局：城南信用金庫）が運営する「お取り寄せガイド」への掲載（<https://shinkin-otoriyose.jp/>）
- 商工会議所の地域ブランドギフト専用ネットショップ「おもてなしギフト」（<https://omotenashi-gift.jp/>）（運営主体：横須賀商工会議所）、ライブ番組&オンラインショップ「お取り寄せで旅気分」（メインMC：辻よしなり氏、運営主体：連盟賛助会員（株）どこでもライブ（親会社・（株）ワールドスカイ））（<https://ec.dokodemo-live.com/>）等と通じた商品 PR
- 日本商工会議所会報紙・ビジネス情報サイト「日商 Assist Biz」等への記事掲載

＜審査委員＞

【審査委員長】学校法人 服部学園 服部栄養専門学校 理事長・校長 服部幸應 氏

【特別審査委員】紺野美沙子氏（女優）、ドラ・トーザン氏（国際ジャーナリスト）、辻よしなり氏（アナウンサー）、手島麻記子氏（株彩食絢美代表取締役・食文化研究者）、川本恭治氏（城南信用金庫理事長）、（株）高島屋、日本空港ビルディング（株）、WITH YU、（一社）日本販売士協会

【大使館関係】中国大使館、スペイン大使館、ポルトガル大使館、ハンガリー大使館、在東京ブータン名誉総領事館（中国以外は、今年度初参加）

【審査員】

厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省観光庁、全国商工会連合会、（公社）日本観光振興協会、全国商店街振興組合連合会、日本専門店会連盟、日本商店連盟、（一社）日本洋菓子協会連合会、（協）全日本洋菓子工業会、全日本菓子協会、日本菓業振興会、東京家政大学大学院客員教授、東京都立食品技術センター所長、小林しのぶ氏（フードアナリスト）、（株）アステリア、（株）クリアリンクファーム、（株）KAZAANA、（株）グローバルセールスパートナーズ、大妻女子大学准教授、十文字学園女子大学名誉教授、日本郷土玩具の会会長、（公社）東京観光財団、東京商工会議所女性会、日本商工会議所、全国観光土産品連盟 他